

資産運用レポート：パニック売り

1. はじめに

3月15日の火曜日、私は情報処理技術者講座の講師をしていました。仕事先では株価を見ることができません。

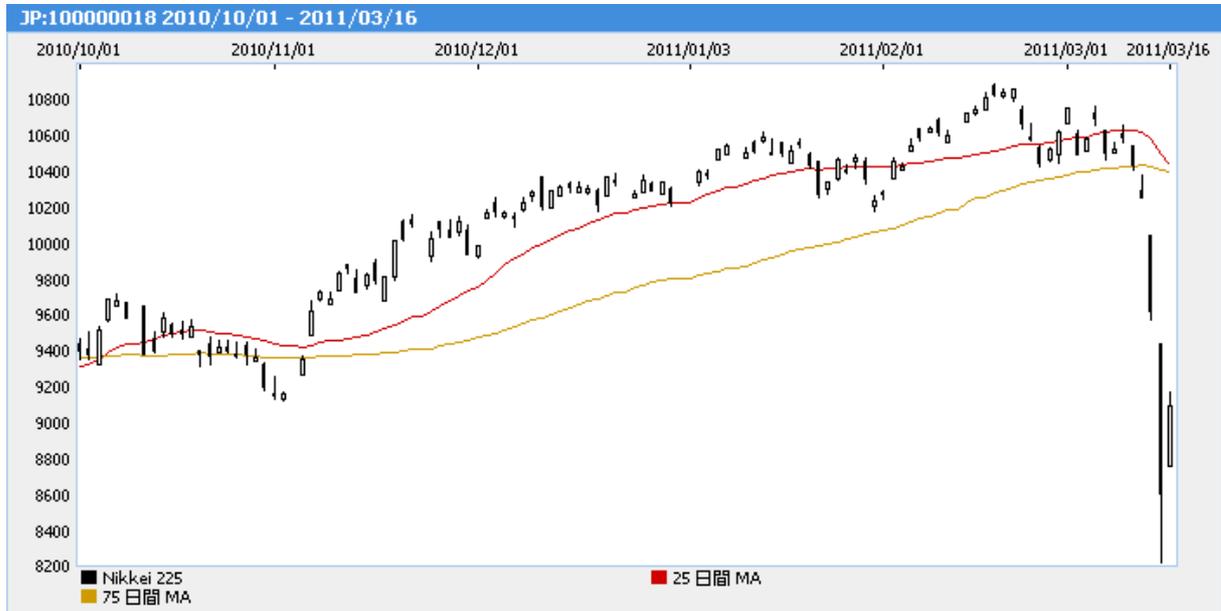
講義を終え、自宅に戻ってPCを起動します。このときは、まだ楽観的でした。「月曜日の下落幅の半値程度は戻しているだろう」なんて考えていたのです。

そんな私の目に、飛び込んできたのは「日経平均1015円安」でした。

「ええ、そんな・・・」一瞬、言葉を失います。16年も株式市場の荒波にもまれていると、たいていのことでは驚かないものですが、徐々に頭をガツンと叩かれた感じです。

そこで、3月分の資産運用レポートでは、過去のパニック売り局面をまとめてみました。

日経平均株価 日足チャート(2010年10月～)



(出典：msnマネー)

移動平均はなだらかな上向きであり、上昇トレンドだった。短期的に、25日移動平均線を下回ることは、上昇トレンドでもよくあること。75日移動平均線を下回ったのは3月11日の金曜日。その時点で地震が発生しており、もう逃げ場はなかった。